

= 平成 29 年度卒業証書・学位記授与式 =

3月23日、鹿屋体育大学では、同大水野講堂において、平成29年度卒業証書・学位記授与式が執り行われ、体育学部スポーツ総合課程140名、同武道課程51名、大学院体育学研究科修士課程18名、同博士後期課程5名および論文博士3名に卒業証書および学位記が授与されました。

卒業証書

羽ばたけ
大空へ

財団法人
月報



修士課程総代
鈴木天理さん



武道課程総代
丸山ちひろさん



スポーツ総合課程総代
西田直史さん



論文博士取得者



博士後期課程修了者



答辞を述べる
田中香奈さん

編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬

平成29年度鹿屋体育大学卒業証書・学位記授与式 学長告辞

学長 松下雅雄

本日ここに、鹿屋体育大学卒業証書および学位記授与式を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

卒業証書および学位記を授与された皆さんは、ご家族の方々をはじめとする、多くの関係者の皆様の慈愛あふれるご支援があったことを、改めて思い起こす必要があります。と同時に、国立大学法人鹿屋体育大学の教職員の皆様のご薫陶の大きさに対して、心からの謝意と敬意を表したいと思います。

さて、今年は、隣国、韓国ビョンチャンで冬季オリンピック・パラリンピックが開催されました。二年後の東京では、夏季オリンピック・パラリンピックが開催されます。そこでは、選手の素晴らしいパフォーマンス、特に我が国の選手の活躍が社会や国民に大きな力と感動を与えるでしょう。

「スポーツを通じて幸福で、豊かな生活を営むことは全ての国民の権利である」と法律として謳っておりますが、それはスポーツが、人間や人間社会に対してさまざまな価値を持つからだと考えます。

スポーツの価値の一つ目は、スポーツを競技することにより、人間は身体的、精神的能力を開発、発展させ、また競い合うことによる追求の喜びや楽しさを享受できることです。そして、選手によって発揮される素晴らしいスポーツパフォーマンスは、見る人に感動と夢を与えるものとなるでしょう。

二つ目は、適度な強度、頻度でスポーツ運動することが、体力の維持・増進に役立つことです。若いときは、運動不足でも成長によりそれなりにからだを動かすことはできますが、二十代を過ぎからだを動かさなくなると、年齢とともに筋力や持久力の低下が顕著になります。共にスポーツ・運動をすることにより運動仲間との交流も生まれるでしょう。

そして、三つ目は、スポーツ大会やスポーツイベントの開催により、地域が活性化することです。現在いろいろな地域でスポーツイベントが企画され、開催されています。ここ鹿屋島県でも指宿菜の花マラソン大会、鹿児島マラソン大会などが開催され、他県からも多くの参加者が集まりにぎわっています。このようなスポーツ競技大会では、参加する選手だけでなく、その大会を運営する人たちが、その大会を沿道等で応援する人たちが一体となって地域が盛り上がり、大会の成功に「する、見る、支える」ことが必要となります。2020年には東京オリンピック・パラリンピックが、そしてここ鹿児島県では国民体育大会が開催されます。日本の代表選手が、県の代表選手が活躍することが期待されますが、選手を支えるコーチスタッフたち、大会運営を支える人たち、そして大会を盛り上げる選手の活躍を促す応援者の存在が、これらのスポーツ競技大会が成功します。

スポーツの推進・振興には、施設設備など物的環境が必要です。また、それを準備・運営するための経費も必要でしょう。しかしながら、最も重要なことは選手、指導者、応援者など、人的要素だと考えます。スポーツの価値を最大限にするためには、それに関係する人は品位、倫理観をもつことが肝要だと考えます。



最後になりましたが、本日、平成二十九年度の卒業証書および学位記授与式を挙げるにあたり、ここにご来賓の皆様を御礼するとともに、保護者の皆様方のご参列をいただきまして、卒業証書および学位記授与を祝う告辞いたします。

人としての品位、倫理観を失くせばそこで生まれたものが負の財産になってしまいます。

本日、卒業証書および学位記を授与された皆さんには、有償、無償にかかわらず、時代に即した倫理観を持って、スポーツ文化を伝える、広めるリーダーの役目を、国内外を問わず、今後、担っていただけることを切に希望します。

青春時代をすごされたここ大隅の地を、鹿屋体育大学を第二のふるさとと、思っていたら、皆さんがいつまでも、何でも来訪、来学されることをお待ちしております。

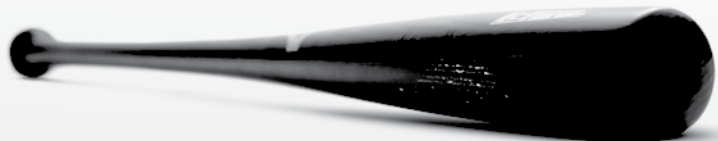
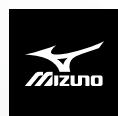
これからも、皆さんが心身ともに健康を維持され、社会のリーダーとして活躍されますことを教職員一同、心から祈っております。



あなたと一緒に。

来る日も来る日も、練習に打ち込んできた。何度も何度も、困難な壁を打ち破ってきた。そんなあなたを、誰より一番近くで見続けてきたから。あなたがあんなに涙した理由も、あなたがあんなに笑顔をみせた理由も、わたしにはわかる。成功の陰に失敗は尽きない。それでも。

明日は、きっと、できる。そうあなたが自分を信じてわたしを手にする限り、あなたと一緒に挑み続けたい。



平成29年度 学生表彰者、学生特別表彰者を決定

鹿屋体育大学では、平成29年度学生表彰の選考を行い、学業の成果が特に優れていると認められた個人8名と、課外活動の成果が特に顕著であり、かつ、同大の課外活動の振興に功績があったと認められた競技成績優秀者5名、国際大会等に出場し優秀な競技成績を収めた個人7名を学生特別表彰者と

◆学生表彰（学業成績優秀者）

氏名	学業成績	表彰年度
西田直史	スポーツ総合課程	4年
田口徹	〃	4年
森近直樹	〃	4年
水野泰貴	〃	4年
中筋彩夏	〃	4年
島田里緒	〃	4年
熊澤瑠美	〃	4年
江崎貴志	〃	4年

◆学生特別表彰（競技成績優秀者：個人）

競技種目	氏名	表彰年度
体操競技部	前野風哉	3年
〃	堀内柊澄	2年
〃	杉野正亮	1年
サッカー部	松田天馬	4年
ウインドサーフィン部	由里亮太	3年
〃	渡邊純菜	1年
自転車競技部	橋本優弥	2年

◆学生表彰（競技成績優秀者：個人）

競技種目	氏名	表彰年度
陸上競技部	許田悠貴	3年
〃	高木駿一	2年
体操競技部	長谷川瑞樹	2年
自転車競技部	堀航輝	4年
〃	山本大喜	4年
〃	阿部将大	3年
〃	西島叶子	3年
〃	松本憲斗	3年
〃	徳田匠	2年
〃	長松祐奈	1年
〃	田中香	4年
〃	寺島峻一郎	4年
〃	仲宗根修真	4年
〃	日高将希	3年
〃	田原瞭太	2年
〃	佐藤博幸	2年
〃	森愛奈	2年
〃	柚野秀斗	2年
〃	林田薫	1年
〃	溝口朋美	1年
〃	牧島凜太郎	3年

◆学生表彰（競技成績優秀者：団体）
なぎなた部



学業成績優秀者



学業成績優秀者



競技成績優秀者（個人）



競技成績優秀者（団体）なぎなた

「学生歌プレート」が寄贈されました
3月23日、鹿屋体育大学では、平成29年度卒業生・修了生から水野講堂内に掲揚する「学生歌プレート」が鹿屋体育大学に寄贈されました。卒業証書・学位記授与式に先立ち行われた除幕式では、スポーツ総合課程総代西田直史さん、武道課程総代丸山ひろさん、修士課程総代鈴木天理さん、博士後期課程修了者代表の加藤忠彦さんと松下雅雄学長の5名で、一斉に白幕を引き、幅960cm×高さ120cmの大きく立派なプレートが日の目を見ました。同大学の学生歌は、愛校心の育成のため、入学式及び卒業証書・学位記授与式で斉唱されるほか、毎日正午には構内に流れ、学生及び教職員からも親しみのあるものとなっています。

国際スポーツアカデミー セミナーを開催
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催国である日本国政府が推進する「スポーツ・フォー・トゥモロー」事業の一環として、鹿屋体育大学は、2014年から将来的なアジアでのオリンピック・アジアでのオリンピック・教育プログラムの開発と世界のスポーツ界で活躍できるグローバル人材を育成することを目的として「鹿屋体育大学国際スポーツアカデミー（NIFISA）」を展開し、アジア各国・地域から若手のコーチや研究者を受け入れ、短期間のセミナー・プログラムを開催しています。



閉会式にて記念撮影



セミナーの授業風景

大型二種免許から大型二輪免許まで取得可能です

送迎バスもご利用できます

入校日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL (0994) 43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL
鹿屋自動車学校

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your time
寿スポーツ

鹿屋市元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

バス
バス
バス

バス
バス
バス

Kubota 農業機械
株式会社
三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

特別スポーツ奨学金受賞者一覧

課外活動団体名	氏名	大会名	種目・記録	成績
体操競技部	前野 風哉	FIG チャレンジカップ ハンガリー大会	ゆか	1位
	堀内 柊澄	アジア選手権	跳馬	3位
	杉野 正亮	FIG チャレンジカップ パリ大会	あん馬	1位
自転車競技部	山本 大喜	第38回アジア自転車競技選手権大会ロードレース	男子U23 ロードレース	1位
	松本 憲斗	Taiwan Cup Track International Classic I (Class 1)	男子オムニアム	2位
	橋本 優弥	第38回アジア自転車競技選手権大会トラックレース	女子団体追抜(アジア新記録)	1位
漕艇部	四方 美咲	2017Asian Rowing Junior Championships	女子ダブルスカル	2位
サッカー部	松田 天馬	第29回ユニバーシアード競技大会	サッカー	1位

冠スポーツ奨学金受賞者一覧

剣道部	牧島 凜太郎	第65回全日本学生剣道選手権大会	個人	1位
	松本 智香	第51回全日本女子学生剣道選手権大会	個人	2位
体操競技部	前野 風哉	全日本学生体操競技選手権	鉄棒	2位
	長谷川 瑞樹	全日本学生体操競技選手権	跳馬	1位
	堀内 柊澄	全日本学生体操競技選手権	鉄棒	3位
	杉野 正亮	全日本種目別選手権	あん馬	1位
	高田 奈生	第19回全日本学生選手権クリテリウム大会	女子クリテリウム	3位
自転車競技部	堀 航輝	第86回全日本自転車競技選手権トラック・レース	男子1kmタイムトライアル	2位
	山本 大喜	第25回全日本学生個人ロードタイムトライアル	個人ロードタイムトライアル	1位
	阿部 将大	第19回全日本学生選手権クリテリウム大会	男子クリテリウム	2位
	松本 憲斗	第57回全日本学生選手権トラック自転車競技大会	4km個人追抜	1位
	富尾 大地	第72回国民体育大会	男子ポイントレース	1位
	中井 彩子	文部科学大臣杯第73回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	女子ポイントレース	2位
	西島 叶子	文部科学大臣杯第73回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	女子スプリント	2位
	橋本 優弥	第86回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース	女子ポイントレース	2位
	松本 阿部 将大	第86回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース	4km団体追抜	2位
	徳田 長松			
陸上競技部	高木 駿一	2017日本学生陸上競技個人選手権	男子800m	1位
	許田 悠貴	第101回日本陸上競技選手権大会	男子三段跳	3位
カヌー部	田中 香奈	平成29年度日本カヌースプリント選手権大会	女子カヤックシングル 200m	2位
	森 愛奈	平成29年度日本カヌースプリント選手権大会	女子カヤックシングル 200m	3位
	柚野 秀斗	第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会	男子カナディアンシングル 1000m	2位
	仲宗根 修真	第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会	男子カナディアンペア 1000m	1位
	佐藤 博幸	第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会	男子カナディアンペア 1000m	2位
	日高 将希	第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会	男子カナディアンペア 1000m	2位
	下屋敷 泰成	第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会	男子カナディアンペア 200m	3位
	柚野 秀斗			
	寺島 峻一郎	平成29年度日本カヌースプリント選手権大会	男子カヤックペア 200m	1位
	田原 瞭太			
	田中 香奈	第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会	女子カヤックフォア 500m	1位
	林田 朋美			
	溝口 愛奈			
	森 愛奈			

平成29年度
冠スポーツ奨学金を贈呈

3月22日、本財団では国内外の競技大会で優秀な成績を収めた学生や競技団体に對して「冠スポーツ奨学金」を贈呈しました。厳正な基準により選ばれた平成29年度の受賞者は、国際大会に出場し優秀な成績を収めた



激励の挨拶をする風呂井理事長



挨拶をする前野さん

風呂井さん(スポーツ総合)に、風呂井敬に、本財団理事長から奨学金が手渡されました。

冠スポーツ奨学金(団体)

課外活動団体名	大会名	種目名等	成績
剣道部(男子)	第65回全日本学生剣道優勝大会	男子団体	準優勝
剣道部(女子)	第36回全日本女子学生剣道優勝大会	女子団体	準優勝
体操競技部	全日本学生体操競技選手権	団体総合	3位
なぎなた部	第56回全日本学生なぎなた選手権大会	団体試合の部	優勝



カヌー部



自転車競技部



剣道部



なぎなた部



陸上競技部



体操競技部



報告会の様子

鹿屋体育大学では、学生の自主性、企画力、創造性を養うとともに、キャンパスライフの充実・活性化を図ることを目的に「鹿屋体育大学学生挑戦プロジェクト」を実施しており、今年度は6件の応募があり、1次審査、2次審査を経て、3件が採択されました。3月5日、その3件のプロジェクトの成果報告会が開催され、各申請代表者の学生からプロジェクトの実施内容、成果、今後の課題等について報告がありました。

学生挑戦
プロジェクト
成果報告会を
開催!

何か物足りない、
何か決め手に欠く、
そんな“あと一歩”を
お手伝いします。

ヒューマン印刷に贈る
株式会社 新生社印刷
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL <http://www.shinsei-p.co.jp>
E-mail kan@shinsei-p.co.jp

自宅・アルバイト先

DIRECT!

学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!
★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校
運転免許のことなら

ご予約・お問い合わせ **TEL 0994-43-2627** E-mail : info@kotobuki-ds.jp
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除)
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

大瀧酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950
●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。

日本版NOAA「KANUYAモデル」事業
「かのやスポーツタウン」
ミーティング」を初開催

2月18日、鹿屋体育大学の学生食堂において「かのやスポーツタウンミーティング」鹿屋が行う鹿屋のための鹿屋スポーツミーティング」が開催されました。これは、開大が「日本版NCAA『KANNOYAMODEL』をつくる取組の一つで、「地域とともに創る大学スポーツはどうあるべきか」する・みる・支えるスポーツ」を市民の皆様とともに議論する機会として企画した。

鹿屋にスタジアムは必要かかま〜、第2部「鹿屋の『する』スポーツ」を考える。鹿屋のスポーツの現状を考えると、鹿屋のスポーツの競争力を県内にするのには「そのそれぞれで参加者から活発な意見や要望が寄せられま



奈良先端科学技術大学院大学との
国際シンポジウムを開催

2月14日、鹿屋体育大学では、奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）と共同で行っている研究成果を発表するための「第2回国際シンポジウム メディア情報学とスポーツ科学の融合による健康社会実現のための国際研究ネットワーク」を開催しました。

シンポジウムには、両大学の学長にご出席いただき、若手研究者を中心とした最新の研究成果の発表が多数行われました。

鹿屋体育大学からは、吉武康栄准教授と藤田英二准教授が、またNAISTや海外連携研究機関となっているミュンヘン工科大学（ドイツ）と

クイーンズランド大学（オー
ストラリア）からも
研究者が
出席し、世
界トップ
レベルの
研究成果
を発表し
ました。発
表後は、活
発な質疑
が行われ、
参加者の
関心の高
さをうか
がわせま
した。



平成 29 年度退職教員の紹介

所属／職名	氏 名
スポーツ・武道実践科学系／教授	松尾 彰文
スポーツ人文・応用社会科学系／教授	川西 正志
スポーツ人文・応用社会科学系／准教授	下大迫 晃
スポーツ生命科学系／助教	宮本 恵理

平成30年3月31日付けで、鹿屋体育大学を退職された先生方をご紹介します。

教育・研究・社会貢献へご尽力くださり、ありがとうございました。

川西正志教授に
名誉教授称号を授与

鹿屋体育大学では、本年3月31日に定年退職された川西正志教授に、名誉教授の称号を授与しました。

名誉教授の称号は、同大の教授として15年以上勤務し、教育・学術上又は大学運営上、特に功績のあつた方に授与されます。

川西教授は開学2年目の昭和60年から33年間同大学に勤務され、教育、研究に従事するとともに、生涯スポーツ実践センター長、学長補佐、理事・副学長や附属図書館長などを務め、管理運営面においてもご尽力されました。



また、地域貢献として「住民の運動による健康づくり」に関する事業の促進や所属学会における要職も歴任される等、社会貢献にも積極的に従事されました。

闘いのスケジュール 5月

- 5日・平成30年度九州大学春季バレーボール女子リーグ戦（1部リーグ戦第2週）
（～6 福岡/北九州市小倉北体育館）
・平成30年度九州大学春季バレーボール男子リーグ戦（1部リーグ戦第2週）
（～6 熊本/熊本学園大学）
・第38回西日本学生選手権トラック自転車競技大会
（～6 未定）
- 17日・平成30年度九州大学春季バレーボール男子リーグ戦（1部リーグ戦第3週）
（～20 沖縄/那覇市民体育館）
- 18日・第88回九州学生陸上競技対校選手権大会
（～20 福岡/東平尾公園博多の森陸上競技場）
- 19日・第57回NHK杯（体操競技）（～20 東京/東京体育館）
- 24日・ジャパンオープン2018（水泳）
（～27 東京/東京辰巳国際水泳場）
・平成30年度九州大学春季バレーボール女子リーグ戦（1部リーグ戦第3週）
（～27 鹿児島/鹿屋市体育館）
- 25日・第68回西日本学生体操選手権大会（体操競技の部）
（～27 福岡/北九州市立総合体育館）

授業料の納付について

平成30年度前期分授業料は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしくお願いいたします。

1. 銀行口座引落日：4月27日（金）
※新入生は、5月28日（月）
前日までに引落口座へ入金してください。
2. 授業料（半期分）：267,900円
3. 問い合わせ先 鹿屋体育大学 財務課出納係
TEL 0994-46-4840

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。

心から感謝申し上げます。

《一般》

カイコー(株)	様	(三万円)
池ノ上 勇三	様	(二万円)
的場 学様		(二万円)

汲取の御注文 浄化槽の管理



株式会社 西日本浄化サービス
 代表取締役 田中ふみ子
 鹿屋市王子町4531-2
 TEL. (0994) 43-3425